



「人口動態の変化」「働き方改革」など…医療現場の現実は待ったなし！

本フォーラムは、単なる勉強の場ではありません。

地域の診療所、病院、そして保健・医療・福祉のプロフェッショナルたちが、垣根を越えて連携を深め、目の前の課題をどう解決するかを議論する実践の場です。

現場の最前線で活躍する専門家による講演と、本音で語るパネルディスカッションを通じて、あなたの現場力を底上げする知識とヒントを持ち帰ってください。在宅医療の最前線を知る絶好の機会です。皆様の参加をお待ちしています。

日時

令和8年10月31日（土） 14:00～17:10

場所

総合あんしんセンター3階 大会議室

対象

県民の方、医療保健福祉関係者、学生 等

13:00	開 場
14:00	開会挨拶 高知県医師会 会長 野並 誠二 来賓挨拶 公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団 理事長 住野 耕三 一般社団法人 全国在宅療養支援医協会 事務局長 島田 潔
14:10	講 演 東京薬科大学 薬学部 薬学科 社会薬学教育センター 薬事関係法規研究室 教授 益山 光一 先生 「9割は見えていない？ 薬剤師の仕事 ～在宅医療の推進のため、知って欲しい薬剤師のこれからの役割～」 座 長 高知県薬剤師会 会長 西森 康夫 先生
15:40	休 憩(10分)
15:50	シンポジウム 在宅医療における訪問薬剤と多職種連携 高知県健康政策部薬務衛生課 課長 大森 真貴子 氏 高知県医師会 かもだの診療所 院長 市川 英明 先生 高知県薬剤師会 あじさい薬局北本町店 宮部 祐輔 氏 高知県訪問看護連絡協議会 あいあーる訪問看護ステーション 尾崎 裕美 氏 座 長 阿部 恭宣 氏 高知県薬剤師会 コメンテーター 東京薬科大学 薬学部 薬学科 社会薬学教育センター 益山 光一 先生 薬事関係法規研究室 教授
17:10	閉会挨拶 高知県医師会 常任理事 伊与木 増喜

申込方法 裏面に記載の必要事項を、高知県医師会事務局までFAXまたはメールにて
申込締切 令和8年10月26日（月）
定 員 200名

高知県医師会員の先生は、日本医師会生涯教育単位3単位（CC13 医療と介護及び福祉の連携）が取得できます。

このフォーラムは、公益財団法人在宅医療助成勇美記念財団の事業の一環として行っております

主催：高知県医師会

FAX: 088-824-5705

高知県医師会 事務局 業務課 行

高知県在宅医療推進フォーラム参加申込書

申込日 令和 8 年 月 日

ふりがな	
氏 名	
所属医療機関名	
高 知 県 医 師 会	会 員 ・ 非 会 員
職 種	☐ 一般市民 ☐ 医師 ☐ 歯科医師 ☐ 薬剤師 ☐ 看護職 ☐ 介護職 ☐ リハビリ職 ☐ 管理栄養士・栄養士 ☐ 歯科衛生士 ☐ 介護支援専門委員 ☐ 社会福祉士・精神保健福祉士 ☐ 学生 ☐ その他
連 絡 先	
備 考	

※恐れ入りますが、令和8年10月26日(月)までにご返信
くださいますようお願い申し上げます。



主催：一般社団法人 高知県医師会
共催：公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団、一般社団法人 全国在宅療養支援医協会
後援：高知県、一般社団法人 高知県歯科医師会、公益社団法人 高知県薬剤師会、公益社団法人 高知県看護協会、
一般社団法人 高知県訪問看護連絡協議会、公益社団法人 高知県理学療法士協会、公益社団法人 高知県栄養士会、
一般社団法人 高知県作業療法士会、一般社団法人 高知県言語聴覚士会、一般社団法人 高知県社会福祉士会、
高知県医療ソーシャルワーカー協会、社会福祉法人 高知県社会福祉協議会、高知県介護支援専門員連絡協議会、
高知県ホームヘルパー連絡協議会、一般社団法人 高知がん患者支援推進協議会

【問合先】

〒780-8514 高知市丸ノ内1丁目7番45号 高知県医師会業務課 担当：西森、橋村
TEL088-824-8366 FAX088-824-5705 MAIL gyomu@kochi.med.or.jp